

H25年度くすりのしおりクラブ担当者会議

アンケート自由記載に対するFAQ

くすりのしおりクラブ担当者会議ではアンケートのご協力頂きありがとうございました。ご記入頂いたアンケートの自由記載のご意見・ご要望などについて、以下の通り回答させていただきます。

Q:ステータスを戻す機能、当日公開する機能を追加してほしい。日本語が内容確定した段階で英語版が作れるようにしてほしい。

A:ステータスを戻す機能はシステムの構成および内容確認の運用上難しい問題です。

当日公開については、一括掲載の機能ですので、当日といっても夜 23 時頃と、翌日の深夜 1 時頃なのかの違いになり、あまり意味のあるものではないと思います。恐らく個々の製品を即時に掲載したいというご希望かと思います。

しかしHPやDDL5など他のシステムとの連携などの問題から、現状は一括掲載で翌日の深夜 1 時としています。今後の課題として検討させていただきます。

Q:新製品の場合、薬価収載までコードが分からないため、日本語版の UP がその後になり、英語版はその後でしか確認していただけないので、新発売時に英語版がそろいません。日本語版の内容が確定できた時点で、確認していただけるような対応を検討していただきたいです。

A:YJコード、レセプト電算コードはくすりのしおりをデータ提供する上で非常に大切なコードです。そのため原稿とコードを含め全て確定した時点で「原稿確定」とさせて頂いております。

新製品の発売時に、発売日に日本語版・英語版を同時掲載することが出来ないことは把握し検討もしています。これについては、原稿とコードをそれぞれ分けて確定させることである程度実現可能かと思いますが、大規模なシステム改修が必要になり多大な改修費と改修期間を要するため実現に到っていません。

Q:ご担当者様によるコメントのぶれができるだけないようにお願いしたいです。

A:今までも作成基準や英語版ガイドラインを整えるなどの対応をしてまいりましたが、完全にマニュアル化することが困難であることもご理解頂けると幸いです。

そのため基本的にこちらの提案に対する異議コメントを受け付けています。またコメントのログも閲覧できるようになっており、こちらの提案が違うようなことがあれば企業様からご指摘頂けるような、積極的にコミュニケーションを取れるシステムとなっています。是非、コメント機能をご活用頂ければと存じます。

Q:くすりのしおりの作成・管理がシステム化されたことで、自社製品全体の管理が容易になり、とても便利に使用させて頂いております。システムの中身としては、場面のきりかわりが遅い、コメントを付ける際の操作がよくない等、改善の余地が沢山ありますので、各メーカーに操作性のアンケートを取るなどして継続的に改善して頂こうようお願い致します。

A:システムの遅さは常に改善を続けている状況です。サーバのリプレイスも含めて、これからも引き続き原因と対処を繰り返していきます。
アンケートについては、改善点をくすりのしおりクラブ会議のアンケートにお書き添え頂けると幸いです。その際、具体的にどのようにされたいのか記載頂けると対応しやすくなります。またご提案があればいつでもWEBメールなどでご連絡ください。

Q:内容確認の時間短縮を検討して欲しい。

A:システム改修によって早くなった点もあるかと思いますが、最終的にはシステム的な問題ではなく、内容確認者の確保という運用の問題となってきます。
これからも改善できるよう努力しますが、限られた予算の中、これ以上の人数を確保するのは困難な状況です。ご理解いただけると幸いです。

Q:コメント欄の入力のための操作がとても煩雑です。内容の入力をしながら、コメント入力できるようなシステムになるとありがたいです。共通コメントが一括で入力できるようになるとのことで、ありがたいです。

A:使い勝手の良いものにして行きたいと思っています。内容の入力をしながらコメント入力するというのは、一画面で行うということでしょうか。具体的にどのような機能かご連絡頂ければ検討させて頂きたいと思います。

Q:オペレーションボタンがスクロールにより隠れることがある。使いにくいので、スクロールしても見えなくなる場所に置いてほしい。一時保存アイコンだけでなく、文字にもリンクをはってほしい。(他のアイコンも同様)

A:検討させて頂きます。

Q:まったくの初心者なのでむずかしいです。初心者向の講座があればよいのです

が。

A: 検討させていただきます。

Q車の運転の注意など、わかりやすくランクづけなどもご検討ください。

A: 生活上の注意に記載する内容について、ランクづけの項目を設けるということでしょうか。具体的にどのようなイメージなのかご連絡ください。

Q: お知らせメールが直接登録アドレスに送られてくるほうが便利だと思います。(今日の講演会の案内など)

A: 担当者が替わった場合に、メーラーメールだと管理が出来ません。そのためシステム上で管理させて頂いております。

Q: 1つの製品で多メーカーがある場合、それぞれの対応されるのをやめてほしい。(統一見解になっていなく、何回もなおすはめになるので)

A: 統一見解については、該当するメーカー同士でなるべくご調整して頂けますようお願い致します。

Q: 原稿登録フォームで「一時保存」と「原稿アップロード」のボタンが近くにあり、押し間違える(間違えそうになる)ことがあります。「原稿アップロード」を押した時に「アップロードしますか？(はい・いいえ)」のような確認画面をだすように改修など、ご検討の程、よろしくお願い致します。

A: 改修決定しています。

Q: まちがって確認依頼してしまった時、短時間以内でも良いので、引き戻しができると良いです。

A: ステータスを操作する機能の改修は避けたいと考えています。そのため間違わないようアップロードボタンを押した後に「アップロードしますか？はい、いいえ」というアラートを出すように致します。

Q: コピーペーストする際の作業がスムーズになるようシステムを改良して頂けたら幸いです。

A: 開発時、何度も検討を重ねましたがWEBシステムというものの特性上、実現できませんでした。

Q:登録済のくすりのしおりから「コピー登録」するとき、入力画面にコピー元の品目のレセプト電算コードが残っており、うっかり修正せずに登録してしまった。うっかりミスをなくすためにも、レセ電は空欄になるようにしてほしい。

A:検討します。

Q:アクセスログには、任意の期間(新規掲載から〇ヶ月、〇年〇月～△月など)を設定できるようにして頂きたいです。本日の資料2の p.3 の図で、初期症状の英単語(熟語)は区切られておらず見難いので「,」などで区切って下さい。

A:アクセスログは既にそのように改修されました。初期症状の英単語のデータの不備があり、既に修正されました。

Q:融通がきかない。添付文書改訂のタイミングで改訂月の変更があっても、確定済になっていなければ、初めからやりなおしになる。その程度の変更はいつでもできるようにして欲しい。又は、公開日におわるとか！別途設定できるとありがたい。アップロード後の処理時間があまりにも差があり、こちらのスケジュールがたてられない。一週間以上かかることもあれば、当日中にステータスがうごくこともある。現状では、添付文書の改訂時インタビューフォームは同時改訂できるが、くすりのしおりは同時改訂できないことがほとんどである。

A:本システムが他の医薬品情報の作成システムと大きく違う点は、企業様が一方的に作成し掲載するだけのシステムではなく、こちらで内容確認しコメントをやりとりしている点です。そのようなシステムを運用する上で、何でも融通をきくようなものにしてしまうと、データ管理が出来ない状態になり、管理できていないデータを外部へ提供することになってしまいます。

またスケジュールリングできるよう内容確認を安定的に運用するには、予算的に難しいのが現状です。改善できる部分についてはこれからも努力を重ねていきます。

Q:動作が遅く、すごく使いづらい。

A:システムの不具合によりサーバ負荷が増し極端に遅くなることが幾度かありました。その度に対応し、現在は正常に動作しているかと思えます。また、より早くするため新サーバの導入なども検討しています。

Q:コメントを入れる際、各項目を選択して1つずつ入力するのが少し面倒に感じるので、もう少し簡単になるとよいと思います。

A:各項目を選択しない場合、コメント閲覧がどの項目に対してのコメントなのか判別

が困難になるので、必要な操作だと考えています。

Q: 重大な副作用の初期症状をどのように記載するか、統一して頂けないでしょうか。
ご検討よろしくお願い申し上げます。

A: 出版センター窓口からは統一できるよう、作成基準に則っての記載をお願いしておりますが、最終的に企業様判断になるため、こちらですべてを統一することが難しい状況です。

Q: 「くすりの副作用用語事典」は、「登録管理システム」でしか用いられないのでしょうか？HP 上などで他の目的にも利用できると思います。

A: 協議会内でその点は検討した結果、システム内でのみの提供となりました。具体的にどのような目的があるのかご連絡頂ければ検討させていただきます。

Q: 日本語版と英語版の改訂を同時に行えるようにしてほしい。日本語版が掲載可能となった時点で英語版を進めたい。しおりの右上に書かれているのが「内用剤」のものと、レセ電コードが書かれているものがある。どちらが良いのか？

A: システム的には日本語版が「原稿確定」した時点で英語版が作成できるようになっており、同時掲載できるようになっています。
右上がレセプト電算コードのものは、旧作成基準の時に作られた原稿です。新システムで作成されると「区分」が表示されます。

Q: 滝澤先生のご講演にもあったように、くすりのしおりへ掲載する製剤写真はシート画像(上部の2錠のみとか)がよいと思いました。

A: シートごと服用してしまう患者様もいらっしゃるため裸錠での掲載となっております。現時点では作成基準にそった内容で掲載をお願い致します。今後、作成基準の改訂をすることになりましたら検討させていただきます。

Q: くすりのしおりがどの程度病院・薬局で使われているのか、具体的な活用事例などの情報をたくさん提供していただきたいです。

A: 提供できる情報がありましたらご案内させていただきます。また、具体的な活用事例は当協議会の機関誌『RAD-AR News(レーダーニュース)』にも記事掲載しておりますのでぜひご覧ください。

Q: 原稿アップロード後にコメント入力ができない仕様になっているのはなぜか？(「コメント」のボタンが押せない状態になる)アップロード後に気付いた(コメント忘れと

か)ことにコメントをつけたい場合はどうすればよいか？

A: いつでもコメントを追加できるようになってしまうと、コメントを受信した側が追加コメントに気づくことが出来ません。

例えば協議会からの修正提案があった後、企業様で原稿を修正されている最中に、追加の修正提案がコメント欄に追加されていた場合、企業様の方で気づくことが出来ません。協議会側も同様です。

そのためステータス変更時にコメントが送信されるようになっており、原稿が変更できないステータスの場合はコメントも入力できないようにしています。

基本的にアップロード前に原稿もコメントも企業様の方で間違いないようにご準備ください。万が一、アップロード後に間違いがあった場合はWEBメールがございましたのでそちらからご連絡ください。

Q: システムやくすりのしおりなどについて各メーカー作成担当者・薬剤師・協議会の方でのあり方や改善点についてディベートする機会等があれば良いのではないのでしょうか。

A: くすりのしおりに関する検討については、くすりのしおりコンコーダンス委員会やリーダー出版センターで情報共有をしております。また、実際に使用している薬剤師の先生方の声を聞くため、学会や薬局を訪問するなどもしております。くすりのしおり担当者会議は年1回の開催ですが、ご意見等があれば会議、またWEBメール等でご連絡いただければ、関連委員会と検討致しますのでよろしくお願いいたします。